

HELIX

Real. Smart. Control.

Ver.2.10アップデートポイント&操作ガイド

新しいアンプ・モデル

- Archetype Clean – Paul Reed Smith® Archon® のクリーン・チャンネルがベース
- Archetype Lead – Paul Reed Smith® Archon® のリード・チャンネルがベース
- Line 6 Litigator – ブティック系ミッドゲイン・アンプにヒントを得た新しいLine 6オリジナルアンプ

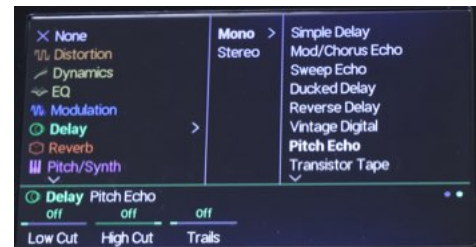
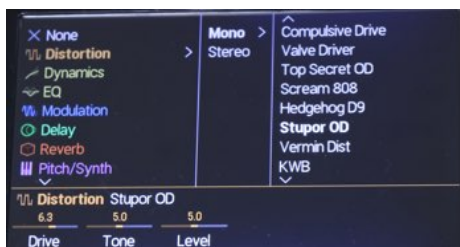
* Paul Reed Smith、ArchonはPaul Reed Smith Guitars, LPの登録商標です。



新しいエフェクト・モデル

- Distortion > Stupor OD (Mono, Stereo) – BOSS® SD-1 スーパー・オーバードライブがベース
- Delay > Pitch Echo (Mono, Stereo) – Line 6 オリジナル

* BOSSはRoland Corporation U.S.の登録商標です。



*新しい機能

フットスイッチを使用せずに、エクスプレッションペダルやVariaxのノブを動かすだけで、ON/OFFの切り替えができるようになりました。

Wahなどを使用する際には非常に有効な機能です。



- ①使用したいエフェクト等をアサインします。
(このマニュアルでは例としてWahのFassielを使用しています。)
- ②メニューボタン(赤枠)を押します。
- ③ノブ1を押してBypass Assign(右画像の黄枠)を選択して、下部の操作で自由にアサインして下さい。



Switch - 使用するエクスプレッションペダルを選択します。

Position - ON/OFFを切り替えるペダルの位置を決定します。

0(ヒール)~100(トゥ)の間で好きな位置に調整してください。

Wait - OFFになるまでの時間を調整できます。最大1秒まで選択できますが、これによって、誤操作でのOFFを防ぐことができます。

Learn - 長押ししてアサインしたいフットスイッチやペダルを操作すると、自動的にON/OFFの機能がアサインされます。

右画像の場合はFootswitch2を操作しましたが、ノブ1で手動でも行えます。

*外部MIDI機器からのON/OFF切り替えに対応



ノブ4を操作してMIDI inのCC値を調整します。
CC値0~63はOFFに、64~127はONになります。
他で既に使用されているCC値は選択できません。

*バイパスアサインの一括クリア



メニューボタンを押し、ノブ1を押し
BypassAssignを選択します。
その状態でアクションボタン（赤枠）を押し、
ノブ1を押すと設定されているバイパスアサイン
が一括クリアになります。

*Y Balanceのパラメーターとバイパス



Split>Yに設定した場合、従来は分岐した信号
はA(上側)、B(下側)ともにステレオパスで使用
できるもののPanはCenterでした。
ver2.10ではA,B個別にPanを設定することがで
きるようになりました。
アウトプットを2xステレオで使用する際には
有効です。

また、新たにSplit>Yをバイパスアサインでき
るようになりました。

*SNAPSHOTのカラー選択



変更したいSNAPSHOTを選択した状態で、PRESETボタン（赤枠）を押すと、左画像の画面が表示されます。ノブ6（黄枠）を押してください。



ノブ5(赤枠)をまわしてお好きなLED Colorを選択してください

HELIX

Real. Smart. Control.